様式第１－３号

三重県農業再生協議会

　　会長　○○　○○　様

　　　本取組実施者は、事業の申請に際し下記に記載の事項を誓約いたします。

〈誓約内容〉

ア　本申請に当たり、参加農業者から秋用肥料については令和４年６月～10月、春用肥料については令和４年11月～令和５年５月に発注したことを証明する書類（注文票等）と、参加農業者が肥料費を支払ったことを証明する書類（領収書等）または支払義務が生じていることを示す書類（請求書等）の提出を受け、内容に疑義がないことを確認しました。

イ　本申請に当たり、申請を行う肥料費が「肥料法に定められた肥料」であることを確認しました。

ウ　様式第１―２号の支援予定金額 当年の肥料費について、記載された金額と参加　農業者から提出された肥料費を支払ったことを証明する書類、または支払義務が生じていることを示す書類の金額が一致することを確認しました。

エ　本申請に当たり、参加農業者が農業経営を行っていることを確認しました。

オ　本申請に当たり、参加農業者が化学肥料の使用量の２割低減に取組む意向がある事

　を確認しました。

カ　本申請に当たり、参加農業者が他の取組実施者に対し重複申請をしていないことを確認しました。

キ　本申請に当たり、参加農業者から申請のあった当年の肥料費について、「奨励金等を控除した後の肥料費である事」を確認しました。

ク　本申請に当たり、参加農業者から提出された書類は、適切に保管します。

ケ　誓約内容、肥料価格高騰対策事業費補助金交付等要綱（令和３年12月20日付け３農産第2155号農林水産事務次官依命通知）、肥料価格高騰対策事業実施要領（令和３年12月20日付け３農産第2156号農林水産省農産局長通知）及び三重県農業再生協議会肥料価格高騰対策事業業務方法書の内容を理解し、事業実施主体や、地方農政局長など関係当局からの連絡や調査に誠実に対応すること。正当な理由なくこれらに応じないことや、調査を拒み、妨げ、虚偽の報告等は行いません。

取組実施者 代表者氏名（自署）